















## ・部を展示公開

刀装具美濃彫51点の中から数点ずつを、 順次展示公開します。

会場: 関鍛冶伝承館 1階常設展示室 公開開始日時:令和5年5月3日(水•祝) 入館料:一般300円、高校生200円、

小中学生100円

開館時間:9:00~16:30(入館は16時まで)

休館日:火曜日・祝日の翌日 (いずれも休日をのぞく)

〈お問い合わせ先〉

関市役所北庁舎2階 産業経済部観光課

担当:江西

TEL:0575-23-7704 FAX:0575-23-7741

## 名品51点を購入

【刀装具美濃彫の概要】

時代:室町時代後期~江戸時代中期

(16~18世紀)

種類:鐔(20点)、縁頭(23点)、

目貫(6点)、笄(2点) 合計51点 【美濃彫とは】

美濃彫は、16~18世紀にかけて美濃国(岐阜 県)で制作された刀装具の総称です。

赤銅という素材に金をふんだんに使用した金 工作品で、「美濃の深彫」と称される深い彫刻



